

あいちオレンジタウン推進計画の位置づけ

- 本県では、「あいちオレンジタウン構想」（2017.9策定）に基づく2期にわたるアクションプランにより、「地域づくり」と「研究開発」の両面から取組を進めるとともに、「第8期愛知県高齢者福祉保健医療計画」（2021.3策定）の一部を、愛知県認知症施策推進条例に基づく計画として位置づけ、認知症施策を推進してきた。
- 構想には一定の成果が得られたが、構想の基本理念である「認知症に理解の深いまちづくり」の重要性はますます高まっており、この理念を継承する「あいちオレンジタウン推進計画」を策定する。
- 共生社会の実現を推進するための認知症基本法及び条例に基づく計画として位置づける。
- 計画では、認知症施策を体系的に位置づけるとともに、重点的な取組を「重点プロジェクト」として位置づけ、総合的かつ計画的に施策を推進していく。

第9期愛知県高齢者福祉保健医療計画（2024～2026年度）

<総論>

第1章 第9期高齢者福祉保健医療計画の基本的な考え方

第2章 高齢者の現状と将来推計

第3章 認知症高齢者等の現状と将来推計 [資料3-2]

<各論>

第1章 介護保険サービスの充実

第2章 在宅医療の提供体制の整備

第3章 認知症施策の推進 [資料3-3]

第4章 介護予防と生きがい対策の推進

第5章 生活支援の推進

第6章 高齢者の生活環境の整備

第7章 人材の確保と資質の向上・介護現場の生産性の向上
(業務の改善・効率化と質の向上)

第8章 災害や感染症対策に係る体制整備

あいちオレンジタウン推進計画

[基本理念]

地域で暮らし、学び、働く人々が、「認知症に理解の深いまちづくり」に「じぶんごと」として取り組む社会の実現

[体系]

国の認知症施策推進大綱を踏まえ、5つの柱に沿って取組を推進

- 1 普及啓発・本人発信支援
- 2 予防
- 3 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援
- 4 認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加支援・災害時等における支援
- 5 研究成果の社会実装の促進

重点プロジェクト

- | | |
|----------------|---------------|
| ①本人・家族支援 | ②多職種連携の推進 |
| ③地域における支え合いの推進 | ④若年性認知症の人への支援 |
| ⑤産学官連携の推進 | |

※ 本日の会議での最終案検討を踏まえ、3月末に策定・公表予定。